

# 令和7年度

## 平川市除雪計画

### 【資料編】

#### 目 次

1. 除雪事業の計画概要	1
2. 工区別除雪路線延長	3
3. 市有除雪機械の管理状況	5
4. 除雪関連施設	6
5. 主要道路の冬季閉鎖区間	8
6. 区分別実施方法	9
7. 除雪作業区分	10
8. 安全管理	11
9. 連絡体制	15

# 1. 除雪事業の計画概要

## (1) 市道延長 (単位:m)

市道種別	管理道路 総延長
1級	93,555
2級	68,262
その他	872,194
合計	1,034,011

## (2) 管理道路除雪延長および除雪率 (単位:m)

市道種別	管理道路 実延長	管理道路 除雪延長			
		冬期除雪	春期除雪	計 B	除雪率 B/A
1級	92,609	77,385	0	77,385	0.84
2級	68,243	30,363	16,285	46,648	0.68
その他	862,665	177,275	4,863	182,138	0.21
合計	1,023,517	285,023	21,148	306,171	0.30

## (3) 雪寒指定路線除雪延長および除雪率 (単位:m)

市道種別	雪寒指定 路線延長	雪寒指定路線 除雪延長			
		冬期除雪	春期除雪	計 D	除雪率 C/B
1級	77,000	69,730	0	69,730	0.91
2級	15,500	15,500	0	15,500	1.00
その他	21,300	19,700	1,600	21,300	1.00
合計	113,800	104,930	1,600	106,530	0.94

## (4) 除雪延長増減比較 (単位:m)

除雪区分	令和7年度	令和6年度	増減	率
車道除雪	306,171	305,747	424	1.00
歩道除雪	48,731	48,731	0	1.00
凍結防止	14,645	14,645	0	1.00
合計	369,547	369,123	424	1.00

## (5) 公共施設の除雪計画

区分	施設名				
常時除雪	市役所	公民館	診療所	集会施設	小中学校
	運動施設	文化センター	改善センター	給食センター	スポーツランド

(6)除雪区分別延長

①車道除雪

(単位:台、m)

機種	借上		貸付		直営		合計	
	台数	延長	台数	延長	台数	延長	台数	延長
除雪ドーザ(3t)	-	-	1	2,286	-	-	1	2,286
除雪ドーザ(5t)	4	20,654	-	-	-	-	4	20,654
除雪ドーザ(8t)	16	93,051	2	13,494	-	-	18	106,545
除雪ドーザ(11t)	6	45,042	5	26,707	-	-	11	71,749
除雪ドーザ(13t)	7	46,024	1	4,817	-	-	8	50,841
除雪ドーザ(14t)	1	1,602	2	17,690	-	-	3	19,292
除雪グレーダ	-	-	1	13,656	-	-	1	13,656
ロータリ除雪車	-	-	-	-	1	21,148	1	21,148
小計	34	206,373	12	78,650	1	21,148	47	306,171

②歩道除雪

(単位:台、m)

機種	借上		貸付		直営		合計	
	台数	延長	台数	延長	台数	延長	台数	延長
ロータリ除雪車	-	-	6	33,981	-	-	6	33,981
ハンドガイド型除雪機	4	6,980	4	7,770	2	※	10	14,750
小計	4		10		2		16	

③凍結防止

(単位:台、m)

機種	借上		貸付		直営		合計	
	台数	延長	台数	延長	台数	延長	台数	延長
凍結防止剤散布車	-	-	2	14,645	-	-	2	14,645
小計	0		2		0		2	

合計

(単位:台、m)

機種	借上		貸付		直営		合計	
	台数	延長	台数	延長	台数	延長	台数	延長
	38	213,353	24	135,046	3	21,148	65	369,547

(7)機種別除雪延長

(単位:台、m)

機種	借上		貸付		直営		合計	
	台数	延長	台数	延長	台数	延長	台数	延長
除雪ドーザ	34	206,373	11	64,994	-	-	45	271,367
除雪グレーダ	-	-	1	13,656	-	-	1	13,656
ロータリ除雪車	-	-	6	33,981	1	21,148	7	55,129
凍結防止剤散布車	-	-	2	14,645	-	-	2	14,645
ハンドガイド型除雪機	4	6,980	4	7,770	2	※	10	14,750
合計	38	213,353	24	135,046	3	21,148	65	369,547

※ 隨時、必要路線を実施

## 2. 工区別除雪路線延長

除雪区分	工区	除雪全体延長	除雪路線内訳 (m)			雪寒指定路線内訳 (km)			委託形式	使用機械	受注者	
			1級	2級	その他	国県道	計	1級	2級	その他	計	
車道除雪	1工区	6,719	900	0	5,819	0	6,719	0.0	0.0	0.2	0.2	(有)工藤組
車道除雪	2工区	8,992	2,150	672	6,170	0	8,992	1.9	0.7	0.5	3.1	中清
車道除雪	3工区	7,750	0	0	7,750	0	7,750	0.0	0.0	1.1	1.1	長尾組
車道除雪	4工区	7,146	772	542	5,832	0	7,146	0.8	0.5	0.4	1.7	杉建設(株)
車道除雪	5工区	5,227	0	0	5,227	0	5,227	0.0	0.0	1.9	1.9	小山内組
車道除雪	6工区	6,909	150	0	6,759	0	6,909	0.0	0.0	0.0	0.0	兼春興業
車道除雪	7工区	7,828	870	0	6,958	0	7,828	0.8	0.0	0.8	1.6	引運送
車道除雪	8工区	8,358	650	1,069	6,639	0	8,358	0.0	0.6	0.4	1.0	八木橋建設
車道除雪	9工区	8,660	2,400	1,160	5,100	0	8,660	1.7	0.0	0.6	2.3	弘南産業
車道除雪	10工区	805	0	0	805	0	805	0.0	0.0	1.8	1.8	弘南産業
車道除雪	11工区	1,602	0	200	1,402	0	1,602	0.0	0.0	0.3	0.3	勝弘
車道除雪	12工区	7,519	979	627	5,913	0	7,519	1.0	0.6	1.2	2.8	兼春興業
車道除雪	13工区	8,617	1,180	1,734	5,703	0	8,617	1.2	0.5	0.0	1.7	丹代ワークス
車道除雪	14工区	4,195	0	0	4,195	0	4,195	0.0	0.0	0.0	0.0	嵩西建設
車道除雪	15工区	13,656	12,409	1,247	0	0	13,656	12.4	1.2	0.0	13.6	雪グレーダ(3.7m)
車道除雪	16工区	14,055	12,580	0	1,475	0	14,055	11.5	0.0	0.3	11.8	八木橋建設
車道除雪	17工区	3,344	0	120	3,224	0	3,344	0.0	0.0	0.4	0.4	保幸
車道除雪	18工区	4,817	2,007	0	2,810	0	4,817	2.0	0.0	0.0	2.0	木村陸男
車道除雪	19工区	3,635	0	2,797	838	0	3,635	0.0	1.9	0.0	1.9	則光
車道除雪	20工区	11,468	11,468	0	0	0	11,468	11.5	0.0	0.0	11.5	中清
車道除雪	21工区	10,137	5,769	1,330	3,038	0	10,137	5.6	1.3	1.3	8.2	兼春興業
車道除雪	22工区	2,688	0	392	2,296	0	2,688	0.0	0.1	0.0	0.1	かわ牧場
車道除雪	23工区	6,039	0	0	6,039	0	6,039	0.0	0.0	0.0	0.0	スマイル
車道除雪	24工区	5,413	1,078	0	4,335	0	5,413	0.8	0.0	0.0	0.8	古川建設興業
車道除雪	25工区	6,241	1,556	0	4,685	0	6,241	0.9	0.0	1.0	1.9	義興業(株)
車道除雪	26工区	6,152	508	0	5,644	0	6,152	0.5	0.0	1.2	1.7	山谷砂利店
車道除雪	27工区	1,713	0	0	1,713	0	1,713	0.0	0.0	0.0	0.0	三浦建設
車道除雪	28工区	2,640	0	0	2,640	0	2,640	0.0	0.0	0.0	0.0	木橋建設
車道除雪	29工区	2,831	0	0	2,831	0	2,831	0.0	0.0	0.0	0.0	INP
車道除雪	30工区	6,755	1,111	0	5,644	0	6,755	1.1	0.0	0.0	1.1	成田建設(株)
車道除雪	31工区	5,927	0	1,246	4,681	0	5,927	0.0	0.5	0.1	0.6	今福建設
車道除雪	32工区	8,758	815	2,681	5,262	0	8,758	0.5	0.0	0.2	0.7	西谷建設
車道除雪	33工区	6,068	1,092	0	4,976	0	6,068	0.0	0.1	0.1	0.1	郷建
車道除雪	34工区	6,918	209	4,205	2,504	0	6,918	0.2	3.5	0.5	4.2	丸福建設

## 2. 工区別除雪路線延長

除雪区分	工区	除雪全体延長	除雪路線内訳 (m)			雪寒指定路線内訳 (km)			委託形式	使用機械	受注者	
			1級	2級	その他	国県道	計	1級	2級	その他	計	
車道除雪	35工区	3,916	0	0	3,916	0	3,916	0.0	0.0	0.0	0.3	丸福建設
車道除雪	36工区	8,450	1,088	1,121	6,241	0	8,450	1.1	0.0	0.0	1.1	(有)山勝石材
車道除雪	37工区	8,929	5,421	1,506	2,002	0	8,929	4.4	1.5	0.4	6.3	丸福建設
車道除雪	38工区	4,727	0	1,160	3,567	0	4,727	0.0	0.9	0.3	1.2	丸福建設
車道除雪	39工区	4,852	735	440	3,677	0	4,852	0.5	0.1	0.0	0.6	丸福建設
車道除雪	40工区	5,655	3,202	0	2,453	0	5,655	3.2	0.3	0.4	3.9	丸福建設
車道除雪	41工区	5,442	349	891	4,202	0	5,442	0.1	0.9	0.8	1.8	丸福建設
車道除雪	42工区	4,736	1,003	871	2,862	0	4,736	1.0	0.0	0.8	1.8	丸福建設
車道除雪	43工区	2,286	0	192	2,094	0	2,286	0.0	0.0	0.0	0.0	丸福建設
車道除雪	44工区	5,533	2,134	1,523	1,876	0	5,533	2.2	0.4	0.6	3.2	丸福建設
車道除雪	45工区	6,198	0	2,637	3,561	0	6,198	0.0	0.0	0.0	0.0	丸福建設
車道除雪	46工区	4,717	2,800	0	1,917	0	4,717	2.8	0.0	1.8	4.6	丸福建設
小計		285,023	77,385	30,363	177,275	0	285,023	69.7	15.5	19.7	104.9	
車道除雪 春除雪		21,148	0	16,285	4,863	0	21,148	0.0	0.0	1.6	1.6	ロータリ除雪車(28OPS級) 直営
合計		306,171	77,385	46,648	182,138	0	306,171	69.7	15.5	21.3	106.5	
歩道除雪	47工区	8,935	2,200	800	1,205	4,730	8,935					丸福建設
歩道除雪	48工区	8,124	1,000	0	3,024	4,100	8,124					丸福建設
歩道除雪	49工区	2,286	740	0	1,046	500	2,286					丸福建設
歩道除雪	50工区	4,288	830	1,500	1,958	0	4,288					丸福建設
歩道除雪	51工区	3,492	0	2,120	352	1,020	3,492					丸福建設
拡幅除雪	52工区	6,856	4,251	540	2,065	0	6,856					丸福建設
歩道除雪 ハンドガード型除雪機		14,750	2,660	800	1,580	9,710	14,750					丸福建設
合計		48,731	11,681	5,760	11,230	20,060	48,731					丸福建設
凍結防止	53工区	11,790	8,290	680	2,670	150	11,790					丸福建設
凍結防止	54工区	2,855	1,640	300	915	0	2,855					丸福建設
小計		14,645	9,930	980	3,585	150	14,645					丸福建設
合計		369,547	98,996	53,388	196,953	20,210	369,547	69.7	15.5	21.3	106.5	

### 3. 市有除雪機械の管理状況

機械名	取得年	経過年	規格	形式	製造元	雪寒補助
除雪ドーザ 11台	H22	16年	11t	WA200	小松	○
	H23	15年	13t	WA270	小松	○
	H24	14年	11t	ZW140J	TCM	
	H27	11年	8t	50Z7	川崎	○
	H28	10年	14t	WA270	小松	○
	H28	10年	3t	903C	CAT	
	H29	9年	11t	WA200	小松	○
	H30	8年	8t	910M	CAT	○
	R5	3年	11t	920	CAT	○
	R6	2年	11t	WA200	小松	○
	R7	1年	14t	WA270	小松	○

機械名	取得年	経過年	規格	形式	製造元	雪寒補助
除雪グレーダ	H24	14年	3.7m級	GD655	小松	○

機械名	取得年	経過年	規格	形式	製造元	雪寒補助
ロータリ除雪車 7台	H17	21年	80PS級	HTR83	日本除雪機	○
	H18	20年	280PS級	NR282	新潟トランシス	○
	H23	15年	80PS級	HTR85	日本除雪機	
	H25	13年	80PS級	HTR85	日本除雪機	
	H26	12年	40PS級	NR42	新潟トランシス	○
	H30	8年	80PS級	HTR88	日本除雪機	
	R6	2年	80PS級	HTR88	日本除雪機	

機械名	取得年	経過年	規格	形式	製造元	雪寒補助
凍結防止剤散布車	H21	17年	自走式	GX7	範多	○

## 4. 除雪関連施設

### (1) 防雪柵

番号	路線名	地区名	延長(m)
1	岩館猿賀線	大光寺	720
2	岩館猿賀線	猿賀	299
3	岩館猿賀線	長田	439
4	大光寺杉館線	大光寺	148
5	新山国道線	新山	280
6	温川大木平線	大木平	130
7	葛川葛川出口大川添線	葛川	16
		合計	2,032

### (2) ロードヒーティング

番号	路線名	地区名	延長(m)
1	尾崎唐竹線	唐竹	100
2	古懸不動野線	古懸	121
		合計	221

## 4. 除雪関連施設

### (3) 融雪溝および流雪溝

番号	地 区	融雪溝 延長 (m)		
		市道	国・県道	供用
1	唐竹	2,341		2,341
2	種取	1,925		1,925
3	館田		292	292
4	苗生松		1,197	1,197
5	柳田	2,524		2,524
6	小和森	752		752
7	柏木町	1,778		1,778
8	尾崎	1,326		1,326
9	新館	1,172	1,000	2,172
10	大坊	1,011		1,011
11	第2光城	2,646		2,646
12	平賀駅前		886	886
13	館田・三町会		2,931	2,931
14	町居	384	198	582
15	小国		212	212
16	本町		1,071	1,071
17	大光寺	836		836
18	金屋	1,595	2,200	3,795
19	猿賀	201		201
20	川向	693		693
21	碇ヶ関上車線		646	646
22	碇ヶ関下車線		697	697
23	諏訪平		279	279
	23地区	19,184	11,609	30,793

番号	地 区	流雪溝 延長 (m)		
		市道	国・県道	供用
24	湯向川添	392		392
25	久吉	679		679
26	不動野	155		155
27	船岡	312		312
28	後町	266		266
	5地区	1,804	0	1,804

	地 区	融雪溝および流雪溝 延長 (m)		
		市道	国・県道	供用
合計	28地区	20,988	11,609	32,597

## 5. 主要道路の冬季閉鎖区間

道路種別	路線名	閉鎖区間	区間距離	閉鎖期間	備 考
1級市道	小国深沢線	軍馬平 ~ 国道454号	2.0 km	-	自然融雪
	小国尾崎線	白岩 ~ 小国深沢線	11.2 km	-	自然融雪
2級市道	小国切明線	小国 ~ 琵琶の平 ゴルフ場	1.9 km	R 7.12. 1 ~ R 8. 4.30	春除雪
		琵琶の平 ゴルフ場 ~ 切明	4.2 km	-	自然融雪
	上の平線	葛川 ~ 上の平	2.6 km	R 7.12. 1 ~ R 8. 4.30	春除雪
国 道	井戸沢大木平線	井戸沢 ~ 大木平	3.9 km	R 7.12. 1 ~ R 8. 4.30	春除雪
	善光寺平線	国道102号 ~ 善光寺	8.7 km	R 7.12. 1 ~ R 8. 4.30	春除雪
	102 号	温川 ~ 滝ノ沢	4.9 km	R 7.11.25 ~ R 8. 4.1	春除雪
		滝ノ沢 ~ 御鼻部山	7.6 km	R 7.11.25 ~ R 8. 4.25	春除雪
	454 号	滝ノ沢 ~ 秋田県境	0.2 km	R 7.11.25 ~ R 8. 4.1	春除雪

※ 降雪状況により、閉鎖期間の開始・解除日を変更する場合があります。

## 6. 区別実施方法

区分	委託	直営	実 施 方 法
新雪除雪	○		受注者の判断により実施する。
路面整正	○		市の指示により実施する。
拡幅除雪	○	○	主要幹線道路について隨時実施する。
運搬排雪	○		現地状況を確認し、市と受注者の協議により実施する。
凍結防止	○		受注者の判断により実施する。

## 7. 除雪作業区分

### (1) 新雪除雪

積雪が通行車輛によって、圧雪されたり、乱されないうちに取り除く作業をいう。一般にこのような状態は新雪の場合に多く、雪の密度も普通の $0.1\text{ g/cm}^3$ 以下であり、大きくとも $0.2\text{ g/cm}^3$ をこえることはなく、軽く柔らかいので、機動性にすぐれたプラウによる早期の除雪を行う。

### (2) 路面整正

車輛の快適な走行をはかるため、圧雪層を少なくし、路面の雪を平坦にしたり、路側に排除する作業をいう。路面上の雪、雪質の変化や車輛の荷重によって、凹凸の多い不陸、穴、わだちなどを生じ、通常の走行ができなくなり、さらには交通の安全もおびやかされることがあるので、これらを排除するための作業である。

### (3) 拡幅除雪

幅員の確保並びに次の除雪に備えて路側などの雪堤を低くしたり、雪を路外に排除する作業をいう。プラウやブレードによる新雪除雪、路面整正を続けると、路側に寄せられた雪は次第に増えて有効な道路幅員が狭められる。

このような幅員の減少や吹きだまりによる堆雪の増加を放置しておくと、交通の支障となるばかりでなく、次の除雪作業が困難となるので、これらを排除するため行う作業である。

### (4) 運搬排雪

路上又は路側の雪をほかに運搬除去する作業をいう。市街地、狭い道路、交差点などで、路上又は路側の堆雪が交通障害となったり、道路幅員の確保が困難となる箇所の雪をほかに運搬排除するための作業である。

## (5) 凍結防止

塩化カルシウム、塩化ナトリウムを機械又は人力で路上に散布する作業をいう。

この作業は、凍結点の低い薬剤効果のすべり止め効果を利用して、路面水分の凍結防止、圧雪の軟化、機械除雪の際の圧雪層と路面との剥離促進、融雪の促進を目的としたもので、急勾配箇所、交差点などに機械除雪と併用して行われる工法である。

## 8. 安全管理

除雪作業は冬期間の悪条件のもと、交通開放中の道路においての作業であるため極めて困難である。自らが安全に作業するということはもちろん、騒音、振動等の生活妨害、公衆の生命、身体、財産への危険および迷惑をおよぼさないよう注意する。

特に市街地においては公衆と接する度合いが高いため、交差点等の見通しの悪い箇所で作業する際は助手が交通誘導する等など事故防止のために終始安全対策に心掛ける。

### (1) 安全作業のための道路管理

除雪作業は、敏速、高能率かつ安全を第一としなければならない。したがって除雪体制に入る前に、関係機関との協議、ならびに協力要請を行い、沿道住民や道路利用者などに対してPRに努める。

### (2) 安全作業上の注意

作業を安全に行うために、スノーポール、標識の整備、機械の正確な取扱い、運転、道路管理などを事前に検討し実行すべきである。

具体的な注意として次のようなものがある。

## ①市街地の除雪

### イ) 作業速度

作業速度をおとし、あまり雪を飛ばさないよう、常に除雪された雪の行方を見きわめながら安全に作業する。

### ロ) 舗装路面の作業

突起のある履帯をもつ除雪車は、履帯より舗装路面を破損するので、路面積雪が少ない場合には使用を避ける。

### ハ) 路面上の障害物

マンホール、消火栓、安全地帯、道路鋸などは、除雪車の作業に危険であるため、事前に調査し、構造物標識をたて事故や損傷から守る。

### ニ) ロータリ除雪車の投雪

ロータリ除雪車の投雪により、人家、通行人、電線、電話線、樹木などを損傷するおそれがあるため、運搬排雪、投雪の積込み以外にはできるだけ使用を避ける方がよい。また固結した雪、氷等の異物が混入していると、機械を損傷したり、異物が飛んで他に危害を与えることがあるので注意する。

## ② 市街地以外の除雪

平地部、山地部、いずれも1回の風雪、地吹雪で道路を見失うことがしばしばあるため、スノーポール、標識、ナトリウム灯などが唯一の頼りとなる。雪庇、吹きだまりの発生により、地形や状況に対して不信を感じたら必ず停車し、状況確認後、路肩からの転落事故に十分気を付け作業をする。通常、雪庇、吹きだまりが生じる箇所はほぼ決まっているため、その路線に慣れた運転手を使うのが好ましいが、慣れのため勘にたよることのないよう、平素から安全意識を徹底させ

ておくこと。

また、山地部道路においては、頭上からの雪の崩落にも十分気を付ける必要があるため、危険な雪庇はあらかじめ落とし、雪崩については予防措置をする。危険な場所は作業の中止あるいは人工的に雪崩を発生させる配慮をする。

### ③ 橋梁、踏切での作業

#### イ) 橋梁

橋梁は降雪前にジョイント部(伸縮継手)をよく点検し、作業中ひっかけて事故を起こしたり、破損したりすることのないようにする。老朽橋梁は、特にその許容荷重が除雪車の通過に耐えられるかを検討する。

#### ロ) 踏切

踏切は必ず一旦停止し、安全を確かめ誘導員の誘導により慎重に通過する。除雪区域に踏切がある場合には、必ず除雪車に発煙筒を装備し、万一に備えるように心掛ける。なお、踏切前後 1.5 m はプラウまたはブレードによる機械除雪を行わず、人力で排雪し事故防止を図る。突起のある履帯をもつ除雪車が踏切を通過するときは、必ず最寄りの駅に連絡し、鉄道職員立ち会いのうえで踏板を渡らせる。

### ④ 誘導員による作業

日中の除雪作業及び排雪作業を行う際は、安全確保のために必ず交通誘導員（夜光チョッキの着用、ホイッスル、誘導灯の携帯）を配置し、作業内容及び作業方法等をお互いに十分理解してから作業することとする。

## ⑤ 作業の標識

除排雪、氷盤の除去作業では、作業区間の前後にセーフティコーン、バリケードおよび工事標識による作業中の標示、また除雪機械については黄色の回転灯の点滅で作業の標示を完全に行う。

## ⑥ 夜間および早朝作業

夜間および早朝作業は特に運転に注意し、常に担当区間の地理沿道状況を熟知していなければならない。物件の遠近や土地の高低に関して錯覚を起こしやすいので、安全には十分注意して照明の程度に応じた速度で運転する。

## ⑦ 便乗

作業している除雪車への、飛び乗り、飛び降りをしてはならないのはもちろんのこと、一般歩行者の除雪車への便乗は安全管理の面から絶対させないこと。

## (3) 安全知識の徹底

除雪作業における行動は、常に安全第一の周到な注意が払われるよう、平素作業員に安全知識を周知させると同時に、常に注意を喚起させることが事故を未然に防止する。

作業員は、常に健康に注意し、道路交通法等の遵守はもちろんのこと、道路交通の状況に応じた安全作業を行う。さらに工法を把握し、作業に対する具体的な指示、指導を徹底し、確信をもって行動できるようにする。すなわち、機械の構造、性能をよく理解し、正しく整備された機械を正しく扱い、熟練と安全に努める。

## 9. 連絡体制

